

まんまるはーと月形町



月形町

旬の新鮮情報

年末年始号



新年明けましておめでとうございます!!

12月のこよみ

(大) 師走 (しわす)
すべてのことを「為果す」月。

- 22日【冬 至】一年で最も昼が短い
- 23日【天皇誕生日】
- 31日【年 越 し】

1月のこよみ

(大) 睦月 (むつき)
むつみあう、つましくするという意味で、すべてのものが気持ちを寄せ合って新しい年を迎える月。

- 1日【元 旦】年賀・初詣
- 5日【小 寒】寒気がだんだん強くなる
- 7日【七 草】七草を入れたお粥を食べる
- 9日【成 人 式】
- 11日【鏡 開 き】お供えした鏡餅を割って食べる
- 20日【大 寒】ひどく寒いとき

12月の行事予定



- 26日 第11回理事会
- 29日 業務納め

1月の行事予定

- 9日 仕事始め
役職員新年交礼会
- 24日 第12回理事会
- 31日 給油所棚卸

URL:<http://www.hamanasu.to/ja-moon>



新年のご挨拶

代表理事組合長

水口裕行

平成三十年(二〇一八年)の初春をご家族皆様のご健勝で迎えられましたことに農協役員を代表しまして、心からお祝いを申し上げます。

また、日頃よりJAの事業運営に対しご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は四月前半の低気圧の影響により気温が低く推移しましたが、その後は天候も概ね好転して融雪も順調に進み、播種・定植など良好に春耕期作業がスタートしました。

その後、六月上旬から七月上旬にかけて低温で経過したものの、八月上旬から中旬にかけて概ね高温で推移し、九月中旬から下旬にかけても平均気温が平年より高く推移しました。降雨により一部の農作物・農作業に影響が生じましたが農作物全般にわたり生育と集荷量は順調に推移しました。

主要作物である水稲については、肥培管理や防除対策など基本技術の励行を徹底した結果、作況指数は南空知一〇五と七年連続で平年作以上の年となり、さらに低タンパク米の出荷割合が非常に高く、品質・量ともに良い出

来秋となりました。

花きにつきましては、春から低温が続き生育が遅れるなど、前半は厳しい価格推移でありましたが、八月に入り相場が回復したことで平均単価も上昇し、気温も平年より高く推移したことで後半は順調な出荷となりました。

果菜類については、作付面積は減少したものの、ケース平均単価アップにより前年並みとなりました。

小麦は雪腐病による被害も少なく、収量・品質は概ね平年並みの収穫量となり、大豆についても生育は順調に推移し、収穫作業も順調に進み平年並み以上の収穫量を確保できました。

ミニトマトについては、設備の増設による相乗効果もあり、今年は取扱高一億五千万円を達成することが出来ました。

一方、農業を取り巻く環境は日本の将来に関する重要課題であるEPA(経済連携協定)の大枠合意、米国を除いて大筋合意したTPP(環太平洋連携協定)が今後進展する中で、農業分野にどう影響があるのか先行きの不透明感が増大する一年でした。

また米政策の転換により二〇一八年

産米から一〇アール七五〇〇円の直接支払交付金が廃止となり、さらに国による生産数量目標の配分を無くし、産地自らの判断に基づく「需要に応じた生産」に変わります。これは国主導から産地主導への農業政策の大きな転換を迎えている時代の節目となり、農業の構造改革と生産・流通の自由化を加速する農政改革を推進している、その一環です。さらに政府が進める農協改革の目的が農業所得の向上とすれば、新時代に向き合う農協の自己改革目標は総合JAとしての組織の堅持であり、地域住民を含めた組合員のJAに対する支持を得られる様にすることを大きな目標として農協事業を推進して参ります。組合員の皆様には改めて協同と相互扶助の精神に立ち返り、激動する様々な課題を克服すべく力を合わせていくことが重要です。

JAの必要性を組合員の皆様に再認識してもらい、組合の価値そのものを向上させるためJAとしての役割を果たすべく役員一体となつて努力して参りますので、農協事業へのご支援ご協力をお願い致します。

結びに、組合員の皆様のご健勝とご多幸、実り多い出来秋を迎えられますようご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

代表理事組合長	水口裕行
専務理事	阿部憲二
常務理事	佐藤隆之
理事	中嶋雅義
理事	福井誠
代表監事	加藤隆行
監事	平尾元一
監事	柳彰憲
員外監事	伊藤隆之



平成三十年の年頭にあたり



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田稔章

組合員並びにJA役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい平成三十年の新年を迎えられたものとお心よりお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに對して、改めて敬意と感謝を申し上げます。

昨年の北海道農業は、春先は晴れの日が多く、気温も高かったことから農作業・生育も順調でありました。九月中旬以降は、雨の日が多く収穫作業に遅れが発生し、特に九月十八日の台風十八号によって、全道的にデントコーン・水稲の倒伏、農業施設の損壊などにより、農作物の品質、収量に懸念が生じたところでした。

しかしながら、結果的には、米は、作況指数が一〇三の「やや良」、小麦・てん菜は、収量・品質とも平年作、生乳は、全般的に安定基調

と組合員の皆様の努力の成果が報われた一年となりました。

平成二十八年九月に四つの台風の影響により、河川の氾濫、農地の流出、関連施設の損壊、停電による生乳廃棄など、全道各地で甚大な農業被害が発生し、その傷も完全に癒えない中ではありますが、昨年元旦に新聞紙上で意見広告を行った『それでも種をまく。』という農民魂のもと、JAグループ北海道は着実に前を向いて歩んで参ります。

一方、国際貿易交渉の状況は、TPP一、日EU・EPA、米国との貿易交渉など、その進展状況と合意内容、農業経営への影響など生産現場に十分伝わっていないこともあり、将来への不安を抱え、担い手の生産意欲の減退が懸念される所です。

農協改革、規制改革では、生産資材価格の引き下げと見える化、牛乳・乳製品の生産・流通におい

ては、新たな加工原料乳生産者補給金制度を盛り込んだ改正畜産経営安定法が成立するなど農業政策対応に追われた一年でありました。

JAグループ北海道は、今後とも必要な農政運動や国民理解へ向けての情報発信、JA経営の基盤を強化し、組合員の皆様の不安を払拭し、持続可能な北海道農業の確立に向け、万全な対応を図って参ります。

さて、現在、JAグループ北海道は、第二十八回JA北海道大会のメインテーマである「北海道五〇万人と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある農村」の実現に向けた決議事項に基づき、その着実な実践を図っているところであります。

昨年はJAグループ北海道の実践状況について、全体共有を図るとともに実践への機運を高め、JAグループ内外に実践状況を発信すべく、新規担い手倍増と五五〇万人サポーターづくり・准組合員制度をテーマにJA北海道大会実践フォーラムを開催致しました。

引き続き、JAグループ北海道の英知を結集し、北海道五五〇万人から信頼され、ともに歩んでいくJAグループ北海道を目指して参ります。

関係各位の特段なるご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

結びになりますが、今年の干支は戌戌（つちのえいぬ）です。

一説には、戌は、「茂」に通じる意味があり、「植物の成長が絶頂期にある状態」を表しているのとこのことでもあります。

今年はこの戌年にあやかり、天候に恵まれ実り多い豊穡の一年となりますよう、併せて、北海道農業並びに組合員、役職員の皆様の一層の発展を心よりご祈念申し上げます。



各生産組合 平成29年度出荷反省会

11月16日に開催された月形蔬菜生産組合を始め、11月28日に月形花き生産組合、12月1日に月形ミニトマト生産組合の出荷反省会がそれぞれ開催されました。反省会では、JA担当者による本年度の出荷状況や販売額などの報告に続き、次年度に向けた意見交換が生産者、市場関係者、当農協職員にて行われ、今年を締めくくりました。

今年、月形蔬菜生産組合が設立10周年を迎え、登別石水亭にて反省会を兼ねた記念式典が開催され、生産者並びに市場関係者が参集し盛大に執り行われました。

式典では来賓の挨拶に続き、出席した市場関係者から次年度に向けて出荷量の増加を希望する声が聴かれました。

花き生産組合では年々厳しくなる花き業界に対応し、出荷や運送態勢について生産者、市場関係者を交え、意見が交わされました。

また、月形ミニトマト生産組合では平成29年度の取扱高一億五千万円を達成した祝賀会が反省会と共に開催され、市場からは機械選別を導入したことによる品質向上に加え、選別機1台増設による出荷量増加もあって高い評価を受けました。



月形蔬菜生産組合



月形花き生産組合



月形ミニトマト生産組合

十一月十七日
農協役員を対象に
コンプライアンス研修会を
実施しました



十二月六日
農協職員を対象とした
「健康管理研修会」が
行われました



11~12月
Photo News



十一月二十八日
エコープ職員を対象に
ポップ作り研修会が
行われました



新規就農者ご紹介



知来乙地区

細川英樹さん (45才)

ほそ かわ ひで き

H23.4月就農

プロフィール

生年月日：昭和47年1月21日生まれ

出身地：大阪府

趣味特技：特にありません

Q.作付品目を教えてください

A. オリエンタルユリ、スターチスなど、花き栽培をしています。

Q.就農前のご職業は？

A. 会社員です。

Q.就農のきっかけは？

A. 一次産業に興味があり、豊かな自然の中で子育てをしたかったこともあり北海道での就農を決めました。

Q.今後の抱負を教えてください

A. 農業を始めて7年が経ちましたが、まだまだ問題山積みです。一日も早く経営を軌道に乗せられる様に頑張ります。

JA月形町女性部 研修旅行

JA月形町女性部(田島 弘恵 部長)は11月1日、部員6名参加のもと、札幌市にある「明治メグミルク㈱ 酪農と乳の歴史館」と「白い恋人パーク」にて研修旅行を実施致しました。

「酪農と乳の歴史館」では北海道での酪農の歴史や乳製品工場設立との関連などの説明を受け、次に訪れた白い恋人パークでは昼食後に工場見学し、帰路の途中で当別町に新たに出来た道の駅「北欧の風」に立寄り、研修旅行を終えました。



月形町農協青年部(残間 保 部長)は11月10日、部員8名参加のもと札幌市の「ホクレン農業総合研究所」にて視察研修を実施致しました。

今回の研修では普段の業務内容、米の安心ネット、残留農薬検査の方法などにつ



いて説明を受け、高価な検査機器の数々に驚きつつも、これらの成分検査や残留農薬検査が商品の品質管理や安心・安全を守るため重要な役割を担っていることを学びました。

今回の研修を終え、農薬の使用や散布方法など改めてルールを守って行うことの大切さを学ぶことができました。

月形町 農協青年部 視察研修

空知農民連合 書記長・書記次長・事務局研修報告

月形町農民連盟 書記長 山田 綾 一



平成 29 年度の空知農民連合の書記長・書記次長・事務局研修が、参加者 29 名で 11 月 6 日～9 日の 3 泊 4 日の日程で実施され、当農連からは書記長である山田が参加させていただきました。今回は静岡県を中心とした旅程が組まれ、静岡市中央卸売市場の視察と意見交換を行ったり、さまざまな観光地を巡ったりして見聞を広げるとともに、参加者同士の親睦を深める機会となりました。

初日は、新千歳空港を出て富士山静岡空港に到着し、バスで移動後、大井川鉄道の SL 号に乗りました。静岡県は有名なお茶の産地というだけあって、車窓からは茶畑がたくさん見られました。田んぼも多く見られる地域がありましたが、1枚1枚の面積がかなり小さく、中には「はさがけ」をしているところがありました。それは私にとって非常に珍しい景色だったため、とても興味深く眺めていました。

今回の研修場所である静岡市中央卸売市場は、静岡県静岡市葵区に所在し、昭和 51 年に「消費者に安全、安心な野菜・果物・海産物を安定して届けること」を目的として設立され、管理は静岡市役所が行っています。その広さは約 17 万平方メートルで、1日の平均取扱数量 411 トン、金額で 1 億 6,400 万円となっています。

当日は、担当の方から DVD による説明と、市場見学を行わせてもらった後、常務から市場における北海道の位置づけ等について説明をいただきました。

静岡市場の北海道産の青果物シェアは約 3 割で、平成 28 年は出荷ベースで 17300 トン、出荷率 1 位をキープしています。台風被害の影響で、キャベツ・馬鈴しょ等の大型野菜が数量的には前年よりもかなり減っていますが、金額では地元の静岡について 2 位で約 26 億円となっており、収量減を単価でカバーしたのが昨年の実績とのことでした。

品目別のシェアでは、玉ねぎの入荷は北海道の依存度が非常に高く、また、道内ほとんどの地域との取引があるが、中でも空知は JA いわみざわ・南幌を中心に、玉ねぎ、キャベツ、大根、人参等で市場での評価も高く、重要な産地と位置付けられているそうです。

課題としては、輸送状況は年々向上しているものの、運転手等の人手不足の問題もあり（特にパレットの回収が難しいとのこと）、まだまだ夏場のキャベツ・白菜等は不足しているのが現状だそうです。

質疑応答では、

Q. 玉ねぎ、馬鈴しょの今年の生産者価格が非常に安くなっているが、今後の見通しはどうか？

A. 特に馬鈴しょは昨年から非常に不作であったため、平年と比べてもかなりの単価安の時期もあったが、本年 10 月頃から平年並みに落ち着いてきている。葉物野菜も昨年が高かった分、その反動が今年に来てしまい価格が低迷した時期もあったが、平年並みに戻りつつある。今後は、ホクレンでも出荷を抑制しながら価格誘導につなげていくと思われる。

Q. 馬鈴しょのシロシストセンチュウの影響は？

A. 市場での主力である男爵・メイクインは抵抗品種がないため、品薄になるなどかなりの影響が出ている。別の品種でカバーしようとしているが、知名度が低いいため苦労しているのが現状である。

Q. 取扱いの出荷量は前年に決めるものなのか？

A. その年に出荷会議を開き、産地のその年の作柄等や面積・単収等で計算して出荷計画を立てて、それに沿って市場も販売計画を立て決めていく。

ほかにも意見交換で参加者からたくさんの意見が出され、1 時間半にわたる研修で研鑽を深められたと思います。

中央卸売市場以外では三保松原や浜名湖周辺施設、名古屋城、トヨタ記念館等を巡り、また各市町組織の方々との親交を深めて意見交換でき、大変有意義な経験となりました。今回貴重な経験と勉強をさせて頂きました空知農民連合をはじめ関係各位の皆様にご感謝とお礼を申し上げます。



JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

【北大との連携協定を締結】



JAグループ北海道と北海道大学は、食と農を中心とする幅広い分野の科学技術・学術及び産業の振興、教育の発展を目的とした包括連携協定を締結しました。

農業・農村を取り巻く様々な課題に対応するべく、北海道大学と共に、先端技術を活用した農業生産、道産農畜産物の価値創出、地域社会づくりや人材育成などの面で連携・協力関係を築きながら「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現を目指します。



JA北海道信連



JAバンク北海道は、家族や周囲の人へ伝えたいことを書き残す「エンディングノート」のセミナーを初開催しました。

(十月・札幌市)

行政書士の山根氏が相続・遺言の仕組み等を解説後「エンディングノートは遺言書を作る準備にもなる」とJAバンク版エンディングノート「いまから帳」の書き方を紹介し活用を呼びかけ、「大変参考になった」等、参加者にご好評いただきました。



ホクレン



北海道の味覚を一堂に集めた毎年恒例秋のイベント「二〇一七第四十六回ホクレン大収穫祭」を札幌三越本館で開催しました。生産者の方の営農へのこだわりを消費者に知っていたくとも、消費者の方がどんなことを生産者に望んでいるかを知りあう場として、交流イベント「食と農のふれあい広場」を開催。JA道青協、JA道女性協の役員の皆様のご協力もあり、どのイベントも大盛況でした。



JA共済連北海道



十月より、地域貢献活動の一環として組合員や地域住民の皆さまにJA共済のロゴ入り反射材付き帽子五万個を配布しています。夜間でも運転者が歩行者を視認しやすくすることを目的に全道JAを通じて順次配布し、交通事故未然防止と根絶を呼びかけます。

今後も組合員や地域住民の皆さまが安心・安全に暮らせるよう、地域貢献活動に取り組んでまいります。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年三回発行しております。様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので是非ご一読ください。



公的年金等を受給されている方へ

公的年金等を受給されている方へ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下（※1）であり、かつ、その公的年金等の全部が源泉徴収の対象となる場合において、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額（※2）が20万円以下であるときは、所得税及び復興特別所得税の確定申告は必要ありません。

- 所得税及び復興特別所得税の還付を受けるためには、確定申告をする必要があります。
- 確定申告書には、マイナンバーの記載が必要となります。マイナンバーを記載した申告書等を提出する際は、マイナンバーカードなどの本人確認書類を提示又は写しの添付が必要です。
- 確定申告書の作成に当たっては、復興特別所得税の記入を忘れずをお願いします。
- 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」は、画面の案内に従って金額等を入力することにより、税額などが自動的に計算され、計算誤りのない申告書を作成することができますので、是非ご利用ください。
- 公的年金等に係る雑所得以外の所得があり、その所得金額が20万円以下で所得税及び復興特別所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。住民税に関する詳しいことはお住まいの市区町村にお尋ねください。

※1 複数から受給されている場合は、その合計額です。

※2 「公的年金等に係る雑所得以外の所得」で主なものの所得金額の計算方法は、次のとおりです。

所得の種類	所得の内容	所得金額の計算方法
給与所得	給与・賞与、パート収入など	給与等の収入金額－給与所得控除 なお、給与等の収入金額が85万円を超える場合は所得金額は20万円を超えます。
雑所得（公的年金等以外）	個人年金、原稿料など	総収入金額－必要経費
配当所得 ※上場株式等に係る配当所得の申告不要制度を選択した場合は除きます。	株式や出資の配当など	収入金額－株式などの元本取得に要した負債の利子
一時取得	生命保険の満期返戻金など	（総収入金額－収入を得るために直接要した金額－特別控除額【最高50万円】）×1/2

— 税に関する情報は国税庁ホームページへアクセス www.nta.go.jp —

理事会だより

第一〇回理事会議案

(平成二十九年十二月二十七日開催)

付議第一号 平成三十年度対策組合員の対応方針(案) について

付議第二号 職員就業規則の一部改定について

付議第三号 人事考課規程の一部改訂について

付議第四号 出資金譲渡の承認について

報告第一号 平成二十九年十月末現在組合員の動向について

報告第二号 平成二十九年十月末現在財務状況について

報告第三号 平成二十九年十月末現在事業計画・実績対比について

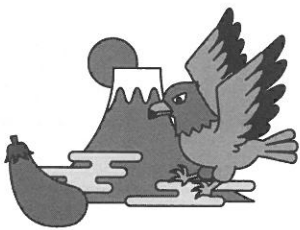
報告第四号 自己査定マニュアル・担保評価マニュアルの一部改正について

報告第五号 経営所得安定対策に係る仮渡金実施要領第四条対応期間等の要件確認について

報告第六号 平成二十九年産 米・大豆の集荷・調製・検査入庫状況及び集荷販売状況について

報告第七号 平成二十九年第三回(十一月末) 購買品現品棚卸の実施について

報告第八号 コンプライアンス事故報告について



農 民 連 盟 こんにちは

- 11月 -

6日 書記長・書記次長研修(～9日まで)

南ブロック委員長・副委員長研修(～7日まで)

13日 衆議院議員 神谷裕氏挨拶回り及び意見交換会

17日 第5回(拡大)執行委員会、税担当者会議

20日 全道書記長・事務担当者研修会

24日 中間監査・常任委員会

役員研修旅行(～25日まで)

書記長

委員長・副委員長

我妻・河原・山田・常本

松本・黒宮・石川

副委員長・書記次長

書記長

常任委員

常任委員

2017年12月のおすすめ新刊図書のご案内

次のステージに向かうJA自己改革

短期的・長期的戦略で危機を乗り越える



JAと地域農業に迫っている危機。それらに対し自己改革の次のステージとして何が必要なのか、具体例を挙げながら解説。人と人との関係性を再構築する協同組合運動の第一歩として前進するための学習テキスト。

小林 元 著
定価：540円(税込)
B6判・80頁

A
コース

ひとり暮らしからシニアまで 小さな鍋で絶品おかず



ひとり暮らしやシニアのふたり世帯にぴったりの、小鍋ひとつでささっと作れるバリエーション豊かな絶品レシピ。汁物はもちろん、蒸し料理や焼き料理、サラダまで、毎日使える70レシピ。洗い物もラクラク!

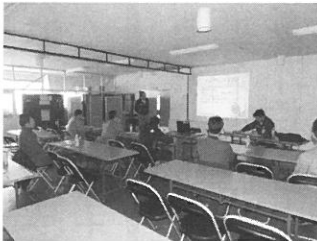
石澤 清美 著
定価：1,188円(税込)
A5判・96頁

A・B
コース

振り返って (広報誌より)

2月

メロン・トマト等講習会
青年部スノーメッセージ作成



南瓜・メロン・トマト栽培講習会



スノーメッセージ

1月

各生産組合 通常総会



月形花き生産組合



月形蔬菜生産組合

4月

第69回
JA月形町通常総会

形町農業協同組合第69回通常



会場 多目的研修センター

3月

JA月形町年金友の会 設立総会
第11回月形小麦・大豆生産組合通常総会



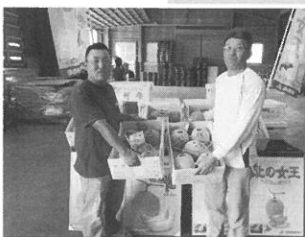
年金友の会



小麦・大豆生産組合通常総会

6月

月栗・北の女王・
生食用トマト初出荷



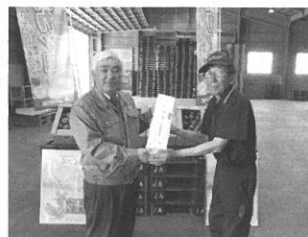
左から 明田氏、小林氏



左から 加藤氏、岸上氏

5月

北海カンロ、花き出荷開始



横井 広実 氏 (右)



山崎 琢真 氏 (右)

どうぞ輝かしい新春をJA共済・JAバンクと共に迎えてみてはいかがでしょうか。
みなさまのご来店をお待ち申し上げます。

平成29年巻

8月

樺戸神社 御神輿(青年部)
奉納カラオケ大会



御神輿の様子



カラオケ大会の様子

7月

ビール祭り
つきがた夏祭り



JA月形町&
㈱エコープつきがた
ビール祭り



つきがた夏祭り

10月

29年産大豆収穫、
年金友の会日帰りバスツアー



大豆収穫



年金友の会日帰りバスツアー

9月

観賞用かぼちゃ出荷、
29年産米収穫



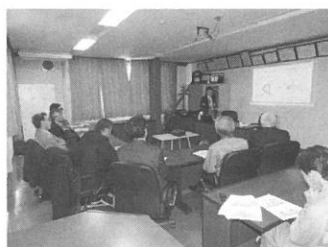
観賞用かぼちゃ 出荷



29年産米収穫

12月

役員コンプライアンス研修会研修
Aコープ ポップ作り研修会



コンプライアンス研修会



ポップ作り研修会

11月

女性部 研修旅行
青年部 研修旅行



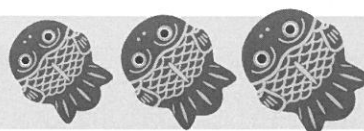
女性部集合写真



青年部集合写真

JA月形町共済窓口(電話 53-3421)

JA月形町貯金窓口(電話 53-3422)



謹賀新年

本年も役員一同よろしくお願ひ申し上げます。



代表理事組合長

専務理事

常務理事

理事

理事

理事

代表監事

監事

員外監事

〈管理部〉

管理部長

（兼）総務課長（兼）融資審査係長

（兼）総務係長

総務係

〈監査室〉

監査室長

西野宏希

植松彰

伊藤智子

阿部汐里

石澤奈菜

青野功子

桶谷智子

〈金融部〉

（兼）融資課長

融資係長

融資係

貯金共済課長

貯金共済係長

（貯金兼融資）貯金共済係

（共済）

〈業務部〉

業務部長（兼）営農推進課長

営農推進係長

営農推進係

農産販売課長

（農産）農産園芸係長

宮崎尚幸

山岡里美

吉田政明

西田和然

真保佳幸

（貯金）土井真夕美

山崎絵理

三浦日菜

佐藤昭洋

岩崎千鶴

河原芳一

丸山愉生

稲垣幸一

横道竜司

佐々木正美

横田竜平

山田和代

三枝良弥

伊藤真時

（花き）

小川太

百澤俊祐

横山朋枝

丸山富雄

米麦係長

（こめ工房）

辻裕哉

青柳克彦

（倉庫）山本良一

松川守

資材係長

伊藤圭二

資材係長

笠間幸雄

加藤登志江

平塚準二

佐藤武美

戸田侑斗

藤原直人

給油所係長

給油係

石綿裕彦

藤原直人

本間直也

野澤彩香

上野剛

(農協青年部)

部	副部	副部	會計理事	營農理事	農政理事	代表監事	監事	参事
長	長	長	長	長	長	長	長	長
殘間保	大江圭輔	川口拓也	福井佑太	山田直樹	刈田宗彰	石川貴之	鹿嶋雄一	岩崎貞治

(農協女性部)

部	副部	代表監事	監事
長	長	長	長
田畠弘恵	田巻祐三子	福井百合子	中村三賀子



(月形町農民連盟)

委員長	副委員長	書記	書記次長	常任委員	代表監事	監事
長	長	長	長	長	長	長
我妻耕	河原徹	山田綾一	山崎琢真	柴田達弥	黒宮弘幸	石川照雄

(月形花き生産組合)

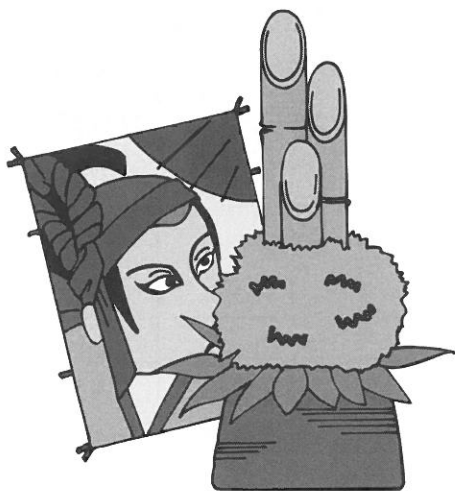
組合長	副組合長(兼)ユリ部会長	副組合長(兼)スターチス部会長	會計書記(兼)デルフィンウム部会長	カーネーション部会長	草花部会長	監事
長	長	長	長	長	長	長
青柳俊治	渡辺訓広	鈴木孝博	本田了	山田肇	野崎大輔	山崎敏美

(月形蔬菜生産組合)

組合長(兼)南瓜部会長	副組合長(兼)果菜部会長	副組合長(兼)トマト部会長	會計	役員	監事
長	長	長	長	長	長
米林信廣	小林衡	加藤隆行	石森誠	岡尚志	井上和樹

(月形ミニトマト生産組合)

組合長	副組合長	會計
長	長	長
坂下彰	一柳直之	滝下優一



J A月形町年末年始営業時間のお知らせ

年	日付		一般業務	貯金共済店舗			ホクレン 給油所	イーコープ	
	月	日		共済・融資 業務	貯金業務 (窓口)	ATM			
29	12	28 (木)	8:30～ 17:15	8:45～ 17:30	8:45～ 16:00	8:45～ 17:30	8:00～ 18:00	9:00～ 18:00	
		29 (金)	8:30～ 17:15	8:45～ 17:30	8:45～ 16:00	8:45～ 17:30	8:00～ 17:30	9:00～ 18:00	
			年末大掃除 16:00～						
		30 (土)	休業					8:00～ 17:30	9:00～ 18:00
		31 (日)	休業						9:00～ 12:00
30	1	1 (月)	休業						
		2 (火)	休業						10:00～ 13:00
		3 (水)	休業					8:00～ 17:30	休業
		4 (木)	休業	8:45～ 16:00	8:45～ 15:00	8:45～ 15:00	休業	休業	休業
		5 (金)	休業	8:45～ 16:00	8:45～ 15:00	8:45～ 15:00	休業	休業	9:00～ 13:00
		6 (土)	休業					8:00～ 18:00	9:00～ 17:00
		7 (日)	休業					8:00～ 17:30	10:00～ 17:00
		8 (月)	休業					8:00～ 17:30	10:00～ 17:00
		9 (火)	8:30～ 17:15	8:45～ 17:30	8:45～ 16:00	8:45～ 17:30	8:00～ 17:30	9:00～ 18:00	
1月10日(水)以降全業務平常営業									